

はばたけ荘の運営再開に向けて



私たちは、2014年9月から男子のための自立援助ホーム「はばたけ荘」を運営しております。自立援助ホームとは、様々な事情で一人暮らしをして自立していかなければならない子の自立に向けての支援をしていく施設です。これまでにのべ9名の子が旅立っていきました。

ところが、2017年4月末に常勤スタッフの方が退職され、鋭意代わりの常勤スタッフを探したのですが、なかなか見つからず、同年5月12日に一旦休止することになりました。私どもとしては早期にスタッフを確保したいと考えております。

スタッフとしての資格要件は、

- 社会福祉士または精神保健福祉士の資格をお持ちの方
- 社会福祉学、心理学、教育学または社会学を、大学で専修された方または大学院で専攻された方
- 小学校、中学校、高等学校または中等教育学校の教員免許をお持ちの方
- 保育士資格をお持ちの方
- 児童福祉事業、社会福祉事業に2年以上の従事（施設等の現場）経験がある方

などのいずれかですが、現在、そのような方で私たちの取り組みに共感して下さる方を探しております。皆様方の中でご紹介いただけるような方がおられれば、ピピオ子どもセンターの事務局の方までご連絡いただければ幸いです。私どもは、早期にスタッフを探し、運営を再開していきたいと考えております。

また、今回、休止したことを機に、スタッフの体制や子ども担当弁護士の役割の明確化など「はばたけ荘」の運営に取り組んできた中で見えてきた課題について、改めて検討していきたいと考えております。

今後とも暖かいご支援をよろしくお願い申し上げます。

ピピオ子どもセンター理事長 鵜野 一郎